

降雪による係留船の浸水・転覆事故に注意

【令和3年1月】

降雪による事故防止対策

最新の**気象情報を入手**し、定期的な**係留状態の確認**を行いましょう
「浸水・転覆」事故防止のため、必要に応じ除雪や次の対策を講じましよう

● 早目の陸揚げ



● シートで覆う



● 係留索の増強



● 重量物の取り外し



▶ 作業時の注意事項

除雪作業等を実施する場合は、海中転落に備え、**救命胴衣を着用**し、**複数名での作業**を心がけましよう

● 「海の安全情報」～最新の気象情報を入手するために～

海上保安庁では、インターネットや電子メールで全国各地の灯台などで観測した気象・海象の状況、気象庁が発表する気象警報・注意報をはじめとした、海の安全に関する情報を提供しています

パソコン用サイト

<https://www6.kaiho.milt.go.jp/>



スマートフォン用サイト

<https://www6.kaiho.milt.go.jp/sp/index.html>



緊急情報配信サービス

<https://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/broadband.html>



気象警報・注意報の例



スマートフォン用サイト

過去の事故状況

【降雪による浸水・転覆事故の主な発生状況】

平成28年1月
函館ほか-漁船2隻

平成23年1月
境-漁船など**347**隻

平成29年2月
鳥取ほか-漁船など**68**隻



平成29年2月11日から14日の降雪により、係留中の小型船舶（68隻）が浸水・転覆しました

